

**平成30年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：市民自治部 共生推進室 同和・人権推進課

1. 基本情報

##

施設名	伊丹市立女性・児童センター							
施設の設置目的	働く女性を始め、すべての女性の福祉の増進ならびに児童の健全育成を図る。							
伊丹市総合計画 (第5次)における関連施策	基本目標：市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針：多様性を認め合う共生社会 基本施策：男女共同参画の推進							
指定管理者の名称	一般社団法人 すぐえあ・いたみ (団体の主な住所又は所在地) 伊丹市池尻2丁目332番地							
選定方法(公募・非公募) 及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日						
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数の対前年比率 (単位：%)						
指標の意味	今年度の施設利用者数 ÷ 前年度の施設利用者数 × 100							
今年度の目標値	105%	上期の実績値	92%					

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
		来館者数(人)	110,280	137,613	134,186	137,209	134,470	68,108
	講座開催回数(回)		182	255	202	238	265	102
	講座参加者数(人)		5,640	8,855	8,532	8,325	7,403	2,713

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018) 計画	平成30年度 (2018) 実績 (上期)	
		収入	支出	①合計	②合計	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	1,161	1,155	910	412	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	39,719	39,496	39,719	20,710	
	①合計	40,880	40,651	40,629	21,122	
支出	維持管理	光熱水費 清掃等委託料 土地建物賃料 修繕料	2,534 2,821 0 1,200	2,579 2,672 0 977	2,745 2,738 0 1,200	884 1,002 0 422
	運営	人件費 事業等経費 その他 指定管理納付金	23,698 2,173 5,051 0	22,261 2,014 3,552 0	26,441 2,426 5,079 0	10,788 867 1,138 0
	②合計	37,477	34,055	40,629	15,101	
	純収支(①-②)	3,403	6,596	0	6,021	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H25	H26	H27	H28	H29	H30(上期)
		市の収入 (内、使用料収入)	42,656 (内、指定管理委託料)	39,719 38,474	41,542 39,349	40,148 37,575	39,496 36,956
		3,065 2,108	1,944 1,802	2,193 2,093	2,573 2,471	2,540 2,459	1,612 1,591
		市への支 出 (内、指定管理委託料)	39,591	38,474	39,349	37,575	36,956
		実質経費(歳出一歳入)					

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的な内容)	評価結果			
		指定管理者自己評価		施設担当課評価	
		評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内の美化には特に配慮している。	B
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		B
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	消防の総合訓練は関係機関と連携して年2回実施している。	B
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	避難訓練も年2回実施している。	B
		避難訓練を実施しているか。	A		B
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	公平・平等に利用者に接し、可能な限り希望に沿うようサービスに努めている。	B
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組を確立しているか。	A		B
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	P D C Aを常に実施して事業展開している。	B
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	ホームページ内容を常に改正し、新しい情報提供に努めている。	B
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		B
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	簿記1級者を配置し、顧問税理士と連携して適切に実施している	B
		経理処理は、適切に行っているか。	A		B

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設の維持管理について適切に実施されており、事業運営や事務処理も適正に行われている。また、各事業についてもより施設の設置目的や利用者のニーズに沿った事業の実施を図っており、積極的な施設運営がなされている。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年4月1日～平成30年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り		①老朽化の目立つ施設ではあるが、清掃・維持管理には常に気配りをしている。 ②講座開催等については概ね満足頂いている。 ③センター利用申込み時にもグループ間での調整をお願いしている。 ④職員には、きめ細かで優しい対応を心掛けるよう指導している。 ⑤利用者の皆さんのが、気持ちよく利用していただける施設として一層の努力をする。
回答者数 48	満足 やや満足 少し不満 不満 無回答 ①清掃・維持管理 20 18 2 0 8 ②施設・機能 14 19 3 1 11 ③手続・利用方法 20 15 1 0 12 ④応対・接遇 28 12 0 0 8 ⑤全体満足度 17 21 0 0 10	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
センター事業計画について、市との連絡調整を密にすること。	センター事業企画会議や連絡会議への市担当者参加で、より充実したものとする。